

平成30年産 紀南のみかん産地情報

2018/11/15

1. 開花～着果状況

満開日は早生で4月29日と、前年より11日程度、平年より9日程度早くなった。満開後は平年を上回る気温と少雨によって、第一次生理落果が多くなった。

9月21日の定点着果状況調査では、早生みかんの着果数は前年より多く平年並みとなった。また、樹体間で着果量のバラツキが大きかった。



基準園における一枝当りの平均着果数

	30年	29年	28年	平年	29年比	28年比	平年比
早生	17.5果	14.6果	17.5果	17.4果	120%	100%	101%

2. 果実の肥大と品質

11月5日時点の早生みかんの実肥りは64.7mm(前年比104%、平年比103%)となっている。

11月6～8日に実施した木熟みかん一斉分析結果では、糖度・酸度共に前年に比べ低くなっている。

木熟みかん一斉分析結果(11/6～8日)

	平成30年			平成29年		
	糖度%	酸度%	最高糖度%	糖度%	酸度%	最高糖度%
露地	10.3	0.79	15.4	11.4	0.86	16.5
マルチ	11.1	0.81	17.0	12.5	0.97	17.6

3. 出荷・販売予定

早生みかんの出荷は11月1日から始まっており、外なりの大玉果から収穫を始めている。現在収穫前の腐敗果対策や、収穫・出荷時の果実の取り扱い等注意を呼びかけている。

早生の木熟みかんは12月初旬より、年明けにかけての販売を予定している。

4. 今年産の生産予想量(11月15日時点)

単位:t

品目	30年産	29年産	平年(過去6年)	前年比	平年比
極早生	3,282	3,103	3,483	105.8%	94.2%
早生	6,323	5,775	6,600	109.5%	95.8%
合計(普通含む)	9,630	8,905	10,120	108.1%	95.2%

生産量は今後の気象により左右される場合がある。